

TDU
SINCE 1907

That's TDU

東京電機大学のご紹介
Compact book 2018

理念&ビジョン編



学校法人東京電機大学の概要

私たちは理工系総合学園です

創立 1907(明治40)年9月11日

設置学校

東京電機大学 [収容定員：8,898人]

大学院 [収容定員：1,050人]

- 先端科学技術研究科〈博士課程(後期)〉
- 工学研究科〈修士課程〉
- 理工学研究科〈修士課程〉
- 情報環境学研究科〈修士課程〉*
- 未来科学研究科〈修士課程〉

システムデザイン工学部 [収容定員：960人]

- 情報システム工学科
- デザイン工学科

未来科学部 [収容定員：1,400人]

- 建築学科
- 情報メディア学科
- ロボット・メカトロニクス学科

東京電機大学 構成図



東京電機大学高等学校 [収容定員：750人]

全日制課程 普通科

東京電機大学中学校 [収容定員：450人]

研究推進社会連携センター

総合研究所
サイバー・セキュリティ研究所／
レジリエントスマートシティ研究所／
医療・福祉機器開発・普及支援センター／
先端レーザー技術研究所／
知能創発研究所
研究推進部
地域連携推進センター
産官学交流センター

ものづくりセンター

工学部 [収容定員：2,440人]

- 電気電子工学科
- 電子システム工学科
- 応用化学科
- 機械工学科
- 先端機械工学科
- 情報通信工学科

理工学部 [収容定員：2,400人]

- 理工学科
 - ・理學系
 - ・生命科学系
- 情報システムデザイン学系
- 機械工学系
- 電子工学系
- 建築・都市環境学系

情報環境学部 [収容定員：960人]

- 情報環境学科 (2017年度より募集停止)
※情報環境学部及び研究科は、2018年4月に東京千住キャンパスへ移転しました。

工学部第二部(夜間部) [収容定員：648人]

- 電気電子工学科
- 機械工学科
- 情報通信工学科

インスティテューショナル リサーチ センター

総合メディアセンター

収益事業

東京電機大学出版局

関連機関

一般社団法人東京電機大学校友会
東京電機大学後援会

キャンパス情報

東京千住キャンパス

東京都足立区千住旭町5番



- 法人・大学本部
- 大学院先端科学技術研究科
- 大学院工学研究科
- 大学院情報環境学研究科
- 大学院未来科学研究科
- 工学部
- 工学部第二部
- 情報環境学部
- 未来科学部
- システムデザイン工学部
- 総合研究所

埼玉鳩山キャンパス

埼玉県比企郡鳩山町石坂



- 大学院先端科学技術研究科
- 大学院理工学研究科
- 理工学部
- 総合研究所(埼玉共同利用施設)

千葉ニュータウンキャンパス

千葉県印西市武西学園台2-1200



- 総合研究所(千葉共同利用施設)

東京小金井キャンパス

東京都小金井市梶野町4-8-1



- 中学校
- 高等学校

東京神田キャンパス

東京都千代田区内神田1-14-8



- 出版局

※出版局は2018年9月に東京千住キャンパスに移転予定です。

TDUデータ

資産

キャンパス総面積 699,147.11㎡
東京千住キャンパス：26,221.39㎡
埼玉鳩山キャンパス：348,469.68㎡
千葉ニュータウンキャンパス：205,058.00㎡
東京小金井キャンパス：22,023.48㎡
東京神田キャンパス：481.70㎡
東京千住キャンパス千住東グラウンド：7,918.86㎡
平岡総合グラウンド：88,974.00㎡
図書蔵書数 212,701冊
学生用図書：196,547冊
研究用図書：16,154冊
雑誌：2,089タイトル
電子ジャーナル：約7,470タイトル
電子ブック：約50,000タイトル
コンピュータ台数
ネットワーク接続：約8,700台

教職員数

609人

学生生徒数

大学	11,247人(1,625人)
大学院(5研究科)	9,959人(1,236人)
学部(6学部)	882人(99人)
工学部	9,077人(1,137人)
理学部	784人(242人)
経済学部	504人(147人)

※()内は女性で内数

卒業生数

219,652人

創立の理念と歩み

学園の創立

「技術で社会に貢献する人材の育成」「実学尊重」 「学生生徒主役」

本学園は1907(明治40)年、「社会の第一線で活躍できる技術者を育成し、工業の発展を目指す」を建学の精神として、東京・神田に電機学校として創立されました。当時は、西洋文明の導入により優れた技術や最新の機械が次々と輸入されてきましたが、これを駆使できる技術者がわずかという状況でした。若い技術者であった創立者の廣田精一、扇本眞吉は、このような状況は国の発展に大きな障害となると考え、工業教育の普及こそが国家発展の基であるとの識見にたち、技術を学ぼうとする者に広く門戸を開きました。

開校当日は生徒わずか14名の小さな学校でしたが、「先駆的なこと、革新的で創造的なこと、それらすべてに対して、あれほど大胆で意欲的であった教育者を見たことがない」と言われる程の熱意、教育理念が高く評価され、校勢は瞬く間に拡大していきました。その精神は本学園の伝統として脈々と受け継がれ、2017(平成29)年に、学園創立110周年を迎えました。そして、さらに次の100年に向け歩み続けています。

電機学校 創 立 者



廣田 精一
(1871～1931)



扇本 眞吉
(1875～1942)

今につながる創立時の3つの主義

生徒第一主義

教育最優先主義

実学尊重

大学の設立

「技術は人なり」

1949(昭和24)年、民主的社会人としての教養を涵養するとともに広く技術に関する学芸を教授研究し、学生の智的・道徳的・応用的能力を展開させることを目的に、「実学尊重」を建学の精神として、「東京電機大学」を設立しました。

初代学長には、ファックスの育ての親で日本の十大発明家に数えられる丹羽保次郎博士を迎えました。丹羽博士の「技術は人なり」は大学の教育・研究理念として、また中学校・高等学校の校訓「人間らしく生きる」として、今日に受け継がれています。

初代学長



丹羽 保次郎
(1893～1975)
文化勲章受章時の丹羽保次郎先生。

「技術は人なり」

「私は技術も文学や美術と同じく、やはり人が根幹をなすものであることを申し述べたいのであります。すなわち「技術は人なり」というのです。立派な技術には立派な人を要するのです。よき技術者は人としても立派でなければならぬのです。ですから技術者になる前に「人」にならなければなりません。技術者は常に人格の陶冶を必要とするのです」

「専門科目の精選充実を図るとともに、実験及び実習を重視する。特に従来の学校教育の智育偏重を排し、技術者として実地に測る物の製作技術を修得し、(中略)新制大学としても益々之を拡充する」(大学設置認可申請書より)

沿革

110年を超える
歴史と伝統



電機学校第1回卒業式
1907(明治40)年、夜間学校としてスタート。1908(明治41)年、電機学校第1回卒業式。卒業生わずか14名。



独自教科書を発行
英文専門書しかなかったため独自の教科書を作成。通信教育も開始し、出版部を設立。現在の出版局、オーム社に発展する。



特色ある教育で生徒急増
神田駅まで続いた下校する生徒の列。大正初期。1926(大正15)年には11,000名に。



本校最初の新築校舎
1914(大正3)年、最初の自己所有校舎(神田錦町)。



ラジオ実験放送開始
1924(大正13)年、NHKに先駆けてラジオの実験放送が行われた。



特色ある実演室
実験を実際に見せたいとの希望を実現した実演室。
1928(昭和3)年当時。教材も手作りが多かった。



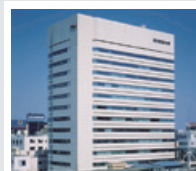
日本初テレビ公開実験
1928(昭和3)年に実演室で行われた、高柳健次郎氏による日本初のテレビ公開実験。



東京電機大学設立
1949(昭和24)年、東京電機大学発足時の教授陣。1958(昭和33)年に日本初の夜間大学院、1970年代にはパソコンブームの火付けとなった。



電大生が育てた秋葉原
第二次世界大戦後、神田の露店で電大生がラジオ等の電子部品を争うように購入したことがきっかけで秋葉原電気街が形成された。



神田キャンパス11号館
学園創立75周年記念事業で建設され、神田のランドマークとなった地上17階建ての11号館。2012(平成24)年3月千住に移転。



理工学部開設
1977(昭和52)年、埼玉県鳩山町に理工学部を開設。1981(昭和56)年、大学院理工学研究科を開設。



情報環境学部開設
2001(平成13)年、千葉県印西市に情報環境学部を開設。2004(平成16)年、大学院情報環境学研究科を開設。



学園創立100周年
2007(平成19)年9月11日、学園創立100周年記念式典(日本武道館にて)。



東京千住キャンパス・進化
2012(平成24)年北千住駅徒歩1分に開設。地域に開かれた最新の環境・防災技術を整備。2017(平成29)年4月に5号館を開設。

TDUの強み

東京電機大学は、100年以上にわたり実学を尊重した専門教育と人格形成を重視した技術者の育成を行い、多くの卒業生が社会で活躍し、高い評価を得ています。

教育・研究理念 技術は人なり

東京電機大学の教育・研究理念として主軸にあるのが、世界的技術者で初代学長の丹羽保次郎先生が唱えた「技術は人なり」です。技術は技術者の人格のあらわれであり、よき技術者は人としても立派でなくてはならないという意味です。



ファクシミリを開発した頃の丹羽保次郎先生

建学の精神 実学尊重

建学の精神である「実学尊重」は技術を学ぶだけではなく、技術で社会に貢献できる人材の育成を目指すというものです。このため東京電機大学では充実した実験・実習科目を実施し、学生の創意工夫の力を育てる教育を数多く取り入れています。



実際にでき上がってくる作品は学生一人ひとりの個性が出る

ものづくり スペシャリストを育成

東京電機大学は技術者が創立した技術者のための学校です。そのため理論の学習とともに実験や実習でそれを体験で確認することを重視したカリキュラムが組まれているのです。一年次「ものづくり」をテーマとしたワークショップが数多く取り入れられ、ものづくりの能力を育んでいくのです。



ゼロからつくり上げた車体で世界と競う

数字が物語るTDUの実力

■断トツの求人社数 **14,881社** ■就職内定率 **99.6%** 1,619名希望
1,612名決定

本学の学生一人あたりの求人数は約9社。
(全国平均は1.76社：リクルートワークス研究所調べ)

2018年3月卒業、修了生の就職内定実績。民間企業への就職希望者1,619名に対して、1,612名が内定を獲得しました。

■過去5年間の内定企業実績一覧（2014年3月～2018年3月卒業生実績）（人）

1 三菱電機	77	11 大和ハウス工業	25	21 本田技研工業	17
2 東日本旅客鉄道（JR東日本）	47	12 スズキ	25	22 ミネベアミツミ	16
3 日本電気（NEC）	42	13 トヨタ自動車	25	23 アズビル	15
4 NECフィールディング	32	14 DTS	24	24 日立オートモティブシステムズ	14
5 凸版印刷	30	15 日鉄住金テックスエッジ	22	25 NTTデータ	13
6 関電工	29	16 日立製作所	22	26 キヤノンメディカルシステムズ	12
7 東急コミュニティー	28	17 東海旅客鉄道（JR東海）	20	27 京三製作所	12
8 富士電機	28	18 沖電気工業	19	28 ミツトヨ	12
9 大成建設	27	19 東京電力	18		
10 パイオニア	26	20 富士通	18		

ー社会から注目されるTDUー

「大学ブランドイメージ調査」首都圏120校中

■「資格取得に積極的である」 **4位**

■「創造力がある」 **5位**

■「高い専門性、専門知識がある」 **6位**

出典：日経BPコンサルティング「大学ブランドイメージ調査」首都圏120校より

■「採用を増やしたい大学」 **全国9位**

出典：日本経済新聞「価値ある大学就職力ランキング2018」

■上場企業の役員 **65人**（全国59位） ■上場企業の社長／会長 **11人**（全国38位）

出典：2018年底役員四季報（東洋経済新報社）、全国約750大学中

こんな東京電機大学ご存じでしたか？

■ファックスの開発は初代学長・丹羽博士の業績

1928（昭和3）年、京都で行われた昭和天皇即位の礼の写真が、「NE式写真電送装置」によって、京都から東京へ電送されました。日本初のファックス通信の成功です！この装置の発明者は、初代学長の丹羽保次郎博士。丹羽博士は、「日本の十大発明家」（特許庁）のひとりです。

■秋葉原電気街を育てたのはTDU

第二次世界大戦によって焼け野原になった神田小川町・須田町に、真空管やラジオの部品を扱う露店が現れました。キャンパスに隣接していたため、戦後すぐ授業を再開した東京電機大学の学生が殺到し、電機部品を買い求めました。ラジオ製作のブームともあいまって、露店数は続々増加。その後、1949（昭和24）年の露店撤廃令によって、店はキャンパスから徒歩10分以内の秋葉原に移転し、秋葉原電気街が誕生しました。

■TDUは夜間学校から始まった

2人の青年技術者、廣田精一と扇本眞吉が開設した夜間の「電機学校」が、東京電機大学の始まりです。廣田と扇本は、日本が将来「技術立国」になる夢を抱いて、科学者・技術者の養成に取り組みました。2人の大志「後世、科学技術の総本山たらん」は、教師と生徒たちによって脈々と受け継がれ、今日に至っています。

■NHKよりも早くラジオ放送をスタート！

東京電機大学では1924（大正13）年12月から毎週土曜日、ラジオ実験放送を行っていました。NHKのラジオ実験放送は1925（大正14）年3月、一般向けラジオ放送の開始は約2年後です。

■日本初のテレビ公開実験がTDUで

1928（昭和3）年11月、「テレビの父」と言われる高柳健次郎氏が、日本で初めてのテレビジョン公開実験を行いました。その荣誉ある場所にえらばれたのが、東京電機大学の実演室！当時の日本でこのような実験ができる設備を備えていたのは、東京電機大学だけでした。

■日本初の夜間大学院！

現在では、日本の大学院の多くが昼夜開講していますが、日本で初めて夜間大学院を開設したのは東京電機大学です。現在も多くの専攻が昼夜開講し、働きながら学びたい学生や社会人に学びの場を提供するパイオニアの位置を、揺るぎないものにしていきます。

■パソコン普及はTDUから

パソコンは今や常識ですが、そのブームの火付け役は、実は東京電機大学。人工頭脳とあがめられていたコンピュータが誰でも気軽に使える時代がきたことを広く社会に紹介。TBSブリタニカ発行「パソコン創世記」を見ると、東京電機大学がパソコン普及に大きく寄与したことが一目瞭然です。本学がなければパソコンブームはなかったかもしれません。

■文部科学省教科書発行、唯一の理工系大学出版

学園創立時に英文専門書しかなかったため独自の教科書を作成。通信教育も開始し、出版局を設立。現在の出版局とオーム社に発展しています。理工系唯一の出版局として、また唯一、高等学校用の「文部科学省教科書」も発行しています。

著名な卒業生等 敬称略。故人を含む。2018年4月調べ。著名な卒業生は他にも大勢います。

●政界・官界・行政	飯島 勲 元・小泉純一郎内閣総理大臣秘書官 ズハール 元・アル・アズハル・インドネシア大学学長、国家イノベーション委員会委員長	土岐 英秋 インテル(株)執行役員常務 技術本部長 重見 聡史 本田技術研究所 上席研究員、 ロボット[ASIMO]開発者 清水 康夫 パワーステアリング電動化開発者 田村 信一 元日本テレビ放送網(株) 取締役 専務執行役員
●産業界	櫻尾 俊雄 元・カシオ計算機(株)会長 横河 一郎 横河電機(株)の創業者 内田 鎬衛 (株)コロナの創業者 福田 孝 フクダ電子(株)の創業者、 国産心電計の開発 ※千葉ニュータウンキャンパス 「福田ホール」寄贈	●文 学 新田 次郎 直木賞作家 熊谷 達也 直木賞・山本周五郎賞・新田次郎文学賞作家
	高橋勲次郎 日本電子(株)の創業者、電子顕微鏡 の実用化に成功 手島 透 元・スタンレー電気(株)代表取締役 社長、高輝度赤色LEDを開発	●芸 術 円谷 英二 特撮映画監督(ゴジラ、ウルトラ マン)、元・円谷プロダクション社長 (電機学校在籍)
鮎川 勝 南極あすか基地初代越冬隊長、元・ 南極観測センター長		●芸能・スポーツ 前田 知洋 クロースアップ・マジシャン
		●その他 西角 友宏 インバーダーゲーム開発者 太田 順也 東方シリーズ開発者

1 「セキュアIoT生体医工学」=「東京電機大学」高度セキュアIoT医療機器システムの研究開発

文部科学省 私立大学研究ブランディング事業（世界展開型）に選定

1 研究ブランドの構築

本学では、長年にわたる医用工学研究とサイバー・セキュリティ研究の実績を融合し、「高度セキュアIoT医療機器システムの研究開発」を立ち上げ全学的取り組みを開始しました。これは、医療機器の高度化・セキュア化を図り、人々の健康・安全・安心に貢献するとともに、その成果をアジアへ展開しようとするものです。これにより「セキュアIoT生体医工学」=「東京電機大学」の研究ブランド構築を目指します。（「グローバルIoT時代におけるセキュアかつ高度な生体医工学拠点の形成」として文部科学省 平成29年度私立大学研究ブランディング事業に選定）

研究ブランディング事業



2 医療機器とサイバー・セキュリティの融合

医療現場ではIoT技術の導入で、医療機器間の情報交換が可能になるとともに、サイバー・セキュリティ技術の導入が課題になっています。一方、広範囲で迅速な情報収集の実現で、治療の効率化、医療行為の総合化が促進され、医療の質の向上が期待されます。

また、政府は東南アジア諸国に病院建設等の支援を行い、多くの日本製医療機器を設置してきましたが、支援体制が十分でなく故障が生じると欧米製品に置き換わる現状があります。

そこで本事業では、保守・修理が容易で安全なリモートメンテナンスが可能でセキュアIoT医療機器システムの開発とともに、本学教育カリキュラムの拡充によるアジアを含めた人材育成を目指します。研究開発の重点技術は以下の通りです。

・サイバー・セキュリティ技術 ・先進的ME技術 ・融合技術

3 安全・安心・快適な社会の未来創造

阪本捷房第2代学長は、日本生体医工学会の初代会長でもあり、この分野の教員は約50人にのぼります。本研究は「サイバー・セキュリティ研究所」（佐々木良一所長）「医療・福祉機器開発・普及支援センター」（土肥健純センター長）の実績を踏まえ推進するものです。

研究者紹介



佐々木 良一 特命教授
サイバー・セキュリティ研究所長

2002年情報処理学会論文賞受賞、2007年総務大臣表彰など。デジタル・フォレンジック研究会元会長、元内閣官房サイバーセキュリティ補佐官。



土肥 健純 特命教授
医療・福祉機器開発・普及支援センター長

情報・機械技術と臨床医学を融合した「コンピュータ外科」の概念を立ち上げ、外科手術支援ロボット、介護機器の研究開発に取り組む。国際コンピュータ外科学会元会長、日本生体医工学会元会長、ライフサポート学会元会長他多数。

2 創意工夫を育み、「つくりたい」をバックアップものづくりセンター本格運用スタート

1 ものづくりセンターの設置目的

本学園の建学の精神「実学尊重」を具現化するための施設として「ものづくりセンター千住」を2017年4月に開設、2018年4月には「ものづくりセンター」を設置、本格的な運用を開始しました。ものづくりセンターは、本学の「ものづくり」の中心として、学生自ら技術的素養を深める教育支援、学内の研究支援、社会貢献としての企業等への技術支援を目指す全学的な組織です。

2 ものづくりセンター千住（東京千住キャンパス5号館1,2階）

「ものづくりセンター千住」は、ものづくりセンターの中核をなす施設です。1階は先端加工、金属加工、多目的（ドローン試験飛行可）などの各スペース、2階は木工、電気・組立スペース、パーツセンターを配しています。マシニングセンタ、金属3Dプリンタなど最先端の工作機械を始め、IoTに不可欠なCAD/CAMや各種測定機器を用意しています。

また、センター製作の試作品展示やウェブページでの各種お知らせ、利用方法等の情報を学内外に広く公開・発信しています。

さらに、工学系学生の素養としての安全教育も推進しており、安全講習会を開催するなど、全学的な標準化を目指しています。

3 ものづくりセンターの展開

今後も利用者のものづくりマインドを尊重し応援するセンターとして、学生対象のものづくり講習を始め、地域貢献に資する子ども向けものづくり教室や各種講習会などを企画、サポート募金で利用者ニーズの高い機器を追加導入するなど、多くの利用者で賑わう、活気と魅力が溢れる「ものづくりセンター」の実現を目指していきます。

東京千住キャンパスにお越しの折には、ものづくりセンターにぜひお立ち寄りください。

URL : <https://www.mono.dendai.ac.jp/>



ものづくりセンター
多目的スペース



ソディックススペース
（ワイヤ放電加工機）



先端加工スペース
（5軸マシニングセンタ）

ものづくりセンター

	スペース名	主な設置機器
1階	金属加工	普通旋盤、汎用フライス盤、卓上ボール盤、バンドソー
	計測CAD/CAM	測定顕微鏡、3DCAD/CAM
	溶接・切断	レーザ加工機、アーク溶接機、ガス溶接機、半自動溶接機
	先端加工	5軸マシニングセンタ、縦型マシニングセンタ
	ソディックススペース	細穴加工機、ワイヤ放電加工機、金属3Dプリンタ
2階	木工	パネルソー、横切り盤、昇降盤、スライド丸のこ盤、糸のこ盤、卓上ボール盤、両頭グラインダー、ベルトサンダー
	電気・組立	信号発生器/Function Generator、直流安定電源、デジタルオシロスコープ、半田ごてセット、卓上ボール盤、3Dプリンタ（樹脂）

TDU
SINCE 1907

東京電機大学のご紹介
Compact book 2018

キャンパス紹介編

Campus
Life



学び

学科・学系・コースの 学びの内容と主な就職先

システムデザイン工学部

学科イメージ	学科／学系／コース	学びの内容	主な就職先
	情報システム工学科	■ コンピュータとネットワーク、ソフトウェアの最新技術を学びたい ■ 社会が必要とするデータサイエンティストになりたい	コンピュータネットワーク、プログラミング、データ解析などの専門知識を身につけた学生の主な就職先分野は、情報通信系、サービス系、製造系、運輸・流通業系などに関係する企業・公的機関などの技術・開発・研究職などが挙げられます。(例: 沖電気工業、ヤフー、JR東海、NTTデータ、NEC、日立製作所、三菱電機 他)
	デザイン工学科	■ デザインの知識と技術を工学と人間・社会科学の面から学びたい ■ 「モノ・サービス・空間」のデザイン力を身につけたい	人間の本质を理解し、工学に基盤を置くデザインの専門知識を身につけた学生の就職先分野は、製造業、情報サービスに関係する企業・公的機関などの技術・開発・研究職などが挙げられます。(例: 日立製作所、三菱電機、トヨタ自動車、ヤマハ、NTTデータ、コニカミノルタ 他)

未来科学部

学科イメージ	学科／学系／コース	学びの内容	主な就職先
	建築学科	■ 未来につながる建物や街をつくらめたい ■ 新しい建築をデザインしたい	竹中工務店、大林組、鹿島建設、清水建設、大成建設、三井住友建設、前田建設工業、安藤・間、住友林業、積水ハウス、大井、大和ハウス工業、タマホーム、トヨタホーム、長谷工コーポレーション、三井ホーム、日本設計、山下設計、梓設計、ボラス、JR東日本、野村不動産、旭ビルウォール、東京電力、東芝メディカルシステムズ、厚木市役所、総合設備計画、新菱冷熱工業 など
	情報メディア学科	■ CG・VRや音・映像を自由に操りたい ■ インターネットや情報セキュリティ、IoTなどの最新技術を身につけたい	日立製作所、NTT東日本、富士通、NEC、キャノンITソリューションズ、IAC、クックパッド、任天堂、三菱電機インフォメーションシステムズ、SCSK、ヤフー、ぐるなび、近畿日本ツーリスト、伊藤忠テクノソリューションズ、マクニカ、富士ソフト、凸版印刷、三菱総研DCS、日立システムズ、NTTコムウェア、パナソニック、NTTデータ、リクルート、ビクシブ、アクセラチュア、三菱電機、トレンドマイクロ、サイバーディフェンス研究所 など
	ロボット・メカトロニクス学科	■ 新しいロボット・機械をつくらめたい ■ ロボット・メカトロニクスに関わる知識や技術を身につけたい	トヨタ自動車、JR東日本、ホンダ、富士重工業、スズキ、住友重機械工業、小松製作所、ミネベア、荏原製作所、ボッシュ、日立製作所、三菱電機、NEC、富士通、三洋電機、オリパバス、安川電機、アズビル、ヤフー、日本コムシス、大林組、東洋熱工業、東京メトロ、バンダイ、公務局 など

工学部

学科イメージ	学科／学系／コース	学びの内容	主な就職先
	電気電子工学科	■ エネルギーから半導体、コンピュータまで興味に応じて学びたい ■ 一つの分野を十分に掘り下げて学びたい	中部電力、東北電力、北海道電力、JR東日本、NTTデータ、キャノン、京セラ、ソニー、東芝、JR東海、日立製作所、ホンダ、NEC、富士通、三菱電機、関電工、トヨタ自動車、日産自動車、富士電機、東京電力、セイコーエプソン、パイオニア、富士通ゼネラル、明電舎 など
	電子システム工学科	■ 身の回りで使われるさまざまな電子工学技術についての知識を深めたい ■ 電子工学分野のさまざまな技術を組み合わせ、スマートフォンの次を担うに相応しい新たなシステムを創造したい	JR東日本、NTTデータ、キャノン、京セラ、ソニー、東芝、JR東海、日立製作所、ホンダ、NEC、富士通、三菱電機、日本サムスン、セガ、パイオニア、ボッシュ、関電工、ソフトバンクテレコム、いすゞ自動車、岩崎通信機、日本精機、大成建設、高砂熱学工業、日立システムズ、NECソリューションイノベータ など
	応用化学科	■ 高性能で地球環境にやさしい素材・材料開発を学びたい ■ 工業規模の化学(化学工学)を学びたい	トヨタ自動車、大日本印刷、味の素、三菱電機、日立製作所、富士電機、山崎製パン、パナソニック、YKK、大成建設、日本ケミコン、日本サムスン、共同印刷、JR東日本、TDK、日本製紙、キッコーマンソイフーズ、住友精化、日立プラントテクノロジ、ニチレイフーズ、鳥居薬品、和光純薬工業、神戸屋、東京消防庁、教員(神奈川・埼玉など) など
	機械工学科	■ 機械の分野を幅広く学びたい ■ 将来の技術革新にも柔軟に対応できる技術者になりたい	トヨタ自動車、ホンダ、スズキ、いすゞ自動車、富士重工業、日野自動車、キッツ、サンデン、タカタ、オークマ、日立プラントテクノロジ、三菱自動車エンジニアリング、YKK AP、JR東日本、日立製作所 など
	先端機械工学科	■ 機械の分野を学びたい ■ 機械設計、情報、コンピュータ、光学、医用工学など先端工学を学びたい	トヨタ自動車、ホンダ、オリパバス、キャノン、日産自動車、セイコーエプソン、東京エレクトロニクス山梨、日本精工、ミネベア、THK、日立製作所、三菱電機、富士通ゼネラル、東芝機械マシナリー、小松製作所、大日本印刷、JR東日本、JR東海、YKK、クラリオン、スタンレー電気、オルガノ、日機装、シーメンス・ジャパン、シチズンマシナリー など
	情報通信工学科	■ コンピュータとネットワークを幅広く学びたい ■ ICT(情報通信技術)の最先端技術を学びたい	NTTデータ、NTTコムウェア、日立製作所、ルネサスエレクトロニクス、ソフトバンク、大日本印刷、NEC、NTT、富士ゼロックス、富士通、パナソニック、三菱電機、みずほ情報総研、東芝、沖電気工業、キャノン、京セラ、日本コムシス、アルファシステムズ、アドバンテスト など

学び | 学科・学系・コースの学びの内容と主な就職先

理工学部	学系イメージ	学科／学系／コース	学びの内容	主な就職先
増玉岡山キャンパス		理学系	■ 数学、物理、化学が好き ■ 情報・数理科学に興味がある	日立製作所、スズキ、ミネベア、NSD、ニフティ、第四銀行、サカタインクス、リコージャパン、ヤフー、日本無線、東邦銀行、NTTデータ、富士ソフト、三菱総研DCS、日立ソリューションズ、沖電気工業、富士薬品工業、三菱電機インフォメーションネットワーク、理研計器、教員(埼玉県、東京都など)、公務員(県職員など) など
		生命科学系	■ 生命・体の謎を解き明かしてみたい ■ 環境問題に関心がある	アステラス製薬、大日本印刷、森永乳業、テルモ、ヤクルト本社、興和、大正製薬、キリンビール、協和発酵、帝人、富士フイルムRIファーマ、フジバングループ、赤城乳業、デンカ生研、クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン、ノバルティス ファーマ、中外製薬、キッコーマンソイフーズ、アンデルセン、日本化薬、キユーピー など
		情報システムデザイン学系	■ 情報技術について幅広い視野と高い専門性の両方を身につけたい ■ 社会と人間、芸術表現を含めた文理複合型の情報学を学びたい	セガ、コナミ、カプコン、コロプラ、日立システムズ、NTTデータ、映像システム、凸版印刷、大日本印刷、JR東日本、三菱電機、NEC、東芝、ヤマハ、ローランド、日立製作所、日本テレビ、沖電気工業、クラリオン、京セラ、ドコモCS、富士ゼロックス、東京都高校教員、地方公務員(新宿区役所・小田原市役所) など
		機械工学系	■ 高度専門技術に対応する基礎学力を修得したい ■ エンジニアリング・センスを身につけたい	トヨタ自動車、JR東日本、日立製作所、京セラ、三菱電機、ホンダ、JR東海、富士通、クラリオン、オリンパス、スズキ、大日本印刷、テルモ、いすゞ自動車、日本光電工業、アドバンテスト、積水化学工業、ポッシュ、東芝メディカルシステムズ、リオン、東芝、富士電機、富士重工工業、日本精工、日本飛行機、NOK、IHI、KYB など
		電子工学系	■ 電子工学を利用したものづくりに興味がある ■ 人間のための「ものづくり」を学びたい	
		建築・都市環境学系	■ 建築やまちづくりに関心がある ■ 地震をはじめとする自然災害に対して安全で安心な建築物や土木構造物のつくり方を学びたい	鹿島建設、大成建設、大林組、五洋建設、戸田建設、住友林業、大和ハウス工業、JR東日本、中日本高速道路、公務員(埼玉県庁など)、建設技術研究所、大日本コンサルタンツ、協和コンサルタンツ、東急ホームズ、日立ビルシステム など

情報環境学部	コースイメージ	学科／学系／コース	学びの内容	主な就職先
東京千住キャンパス		ネットワーク・コンピュータ工学コース	■ 次世代ネットワークを開発してみたい ■ プログラムを開発したい	
		デジタル情報工学コース	■ 人の役に立つシステムをつくりたい ■ デジタル情報・技術に関心がある	アルパイン、セイコーエプソン、東芝、NEC、富士通、NTTデータ、インテル、サッポロビール、セコム、NTTコミュニケーションズ、日立システムズ、みずほ情報総研、三菱電機、ローム、三井住友海上システムズ、西武鉄道、日立製作所、イオン、ヤフー、沖電気工業、朝日生命保険相互会社、JTB情報システム、フジタ、NECソフト、ACCESS、朝日信用金庫、マツダ、あいおい損害保険、伊藤忠テクノソリューションズ、コニカミノルタエムジー、伊勢丹データセンター、コナミデジタルエンタテインメント、TOTOバスクリエイト、日本コムシス、郵便局、NTTソフト、三菱自動車、住友不動産リフォーム、H.I.S.、協和エクシオ、NTTアドバンステクノロジ、ネットワンシステムズ など
		建築デザインコース	■ 住み手の視点で建築・まちづくりを考えたい ■ コンピュータを使ってデザインしたい	
		コミュニケーション工学コース	■ 人と人をつなぐ使いやすい機械をつくりたい ■ 人と人の気持ちを結び合うコミュニケーション機械をつくりたい	

※2018年4月に千葉ニュータウンキャンパスから東京千住キャンパスに移転しました。

学部・キャンパス	学科／学系／コース	学びの内容	主な就職先
工学部第二部(夜間部) 東京千住キャンパス	電気電子工学科	■ エネルギーから半導体、コンピュータまで興味に応じて学びたい ■ 一つの分野を十分に掘り下げて学びたい	JR東日本、サトー、横河電機、東芝テック画像情報システム、住友電設、NEC情報システムズ、岩崎電気、川北電気工業、潤工社、昭電、東光電気工事、富士古河E&C、三菱電機照明、八洲電機、雄電社、三菱電機特機システム、日立ハイテクフィールドینگ、協同電子エンジニアリング、矢崎総業 など
	機械工学科	■ 機械の分野を幅広く学びたい ■ 将来の技術革新にも柔軟に対応できる技術者になりたい	アイシン・エンジニアリング、東レエンジニアリング、日本電産コパル、関東自動車工業、IHI、京王重機整備、アルバック、新日経、セノー、三井造船、東京都庁、日本電波工業、牧野フライス製作所、三菱製鋼、YKK AP、IHI運搬機械、日本発条、日立水戸エンジニアリング、富士電機デバイステクノロジー、オークマ など
	情報通信工学科	■ コンピュータとネットワークを幅広く学びたい ■ ICT(情報通信技術)の最先端技術を学びたい	ワイモバイル、CRCシステムズ、KDDIウェブコミュニケーションズ、NECエンジニアリング、NECネクサソリューションズ、ニフティ、横河レンタ・リース、三菱電機ビルテクノサービス、NECソリューションイノベータ、沖ウイングテック、日本電子計算、アルファシステムズ、NTTデータシステム技術、プログレス・テクノロジーーズ、日研、マースエンジニアリング、ヤフー など

学び | 学科・学系・コースの学びの内容と主な就職先

■ 大学院 (5研究科) 高度な専門教育と研究環境により、創造的な教育と研究を推進

- 先端科学技術研究科＜博士課程（後期）＞
創造性豊かな研究開発能力を持つ技術者、研究者や、確かな教育能力と研究遂行能力を兼ね備えた大学教員の養成。
- 工学研究科＜修士課程＞
独創性のある、先端技術の開発を推進する技術者・研究者の養成。
- 理工学研究科＜修士課程＞
日々進歩してゆく科学技術と多様化する価値観に適応可能な研究者・技術者の養成。
- 情報環境学研究科＜修士課程＞
高度な専門知識の修得と研究能力の育成、技術のグローバル化に即応できる国際技術者の養成。
- 未来科学研究科＜修士課程＞
未来社会における生活空間に対する確かな予見能力を持つ技術者の育成。

■ 東京電機大学中学校・高等学校

校 訓：「人間らしく生きる」

教育目標：生徒一人ひとりが個性をのび豊かな人間性と高い知性と強靱な体をそなえ
新しい時代と国際社会の中で活躍し信頼と尊敬を得る人間となる

「豊かな心・創造力と知性・健やかな身体」をそなえた人を育てることが、本校の目標です

■ 中学校の教育方針

生徒と教員の信頼関係を大切にしながら、自主性や社会性、学習への積極的な姿勢を育み、6年後の大きな飛躍へと導く。

中学1年：生活・学習両面の自主性を高める

中学2年：自立した学習法を習慣化する

中学3年：将来の目標を定めるきっかけをつかむ

■ 高等学校の教育方針

大学入試に対応できる学力をつけるだけでなく、さまざまな職業に対する知識を深めることで生徒の希望する進路へと導く。

高校1年：現実的な視点に基づく進路選択眼を養う

高校2年：進路目標を学習意欲に結びつける

高校3年：目標達成に向けて全力で取り組む

社会関連部署

■ 出版局

学園創立と同時期に出版活動を始め、「科学技術と教育を出版からサポートする」をモットーに多くの教科書や技術書・研究書を発行。

■ 地域連携推進センター

地域連携活動の情報統括・支援活動を行います。

■ 産官学交流センター

技術移転機関（承認TLO）として、研究成果の社会への還元に取り組みます。

■ 国際センター

諸外国の大学との学術交流協定の締結、または文化交流を実施（計28大学1研究機関）し、共同研究や学生の海外研修（英国・米国・豪州・韓国・台湾等）を推進。各キャンパスにある国際交流拠点では200名超の在籍留学生との交流を支援しています。

■ 総合メディアセンター

学園全体の情報インフラ（ネットワーク基盤、コンピュータシステム、図書資料、視聴覚設備）とITサービスを提供している部門。全学的な視野で整備・運用を図り、さまざまな形での「知」の提供を行っている組織です。

校友会

■ 一般社団法人東京電機大学校友会

学園各校の卒業生（約22万人）と在校生（約1万2千人）で構成する組織。2013年に一般社団法人に移行しました。2019年に創立110周年を迎えます。

TDUの風景 | 授業・研究

TDUの授業

「頭で考え 手を動かす」ものづくりの環境が充実

ワークショップ

各学科・学系で取り入れているワークショップの授業はものづくりに触れる第一歩です。早期から実際に手を動かすことで、創意工夫する力やものづくりを楽しむ心を育みます。



基礎教育

専門技術者の育成に力を入れる東京電機大学では、初年度教育を導入し、基礎的な理数系の学習からはじめ、段階的に専門知識が身につくようにしています。



課題解決型授業 (PBL)

統合的・創造的な学習に主眼を置く実践形式の学習方法「課題解決型授業 (PBL) *」を積極的に採用し、生きた知識を身につけます。

*Project Based Learning



TDUは研究も最先端

技術で社会に貢献するTDU

省エネルギー・環境分野

科学技術の発展が引き起こしてしまった地球環境の悪化を解決する研究、安全で快適な暮らしに役立つ研究に情熱を注いでいます。



医療・福祉工学分野

第2代学長 阪本捷房博士が医用電子工学分野を切り拓いて以来、東京電機大学は医療・福祉関連の研究で国内外をリードしています。



情報・ネットワーク分野

最もアクティブな研究分野のひとつで、基礎から応用まで広範囲にわたる研究を活発に行っています。



未来

4年間のステップと 卒業生の活躍

Step 1 学びの4年間ステップ 実学尊重の教育で、質の高い学生を育成。

1年次	2年次	3年次	4年次	
導入教育科目		専門科目		
共通教育科目（一般教育）				卒業研究 
工学基礎科目				
実験、実習、ワークショップ など				
	専門基礎科目			
キャリア教育科目、セミナーガイダンス など		就職活動		
1年次では、基礎の勉強をしっかりと行い理解することで、2年次以降の専門科目履修に備えます。実験、実習、ワークショップなど、ものづくりも行います。	2年次では、基礎を身につけながら、より高度な専門科目が始まります。 	卒業研究テーマ発表 研究室見学 説明会 希望研究室 エントリー 研究室決定 研究テーマ決定 3年次では、より高度な専門科目を学び、次年度の研究室、担当教員、が発表になり、取り組みにつけます。4年次では進級が時に、研究室が決定します。	卒業研究開始 卒業研究発表会  卒業研究を開始します。1年間取り組んだ研究成果は、さまざまな形で発表されます。	研究室・研究テーマ決定 研究・修士論文

Step 2 就職の4年間ステップ 多彩なキャリア支援 行事で学生の就職活動をバックアップ。

キャリア・ヒューマン教育	就職支援プログラム	
■新入生オリエンテーション ■学生生活と将来を考える ■コミュニケーションミニ講義	■就職ガイダンス（全10回） ■仕事研究セミナー（全6回） ■就活対策講座（全6回）	■ビジネスマナーセミナー ■語学力強化支援
一 専門スタッフのサポート 就職の専門家がキャリアについてアドバイス 	一 就職担当教員 豊富な経験と相談しやすい環境で学生を支援 	一 卒業生からの支援[同窓会・校友会] 卒業生が現役学生の就職をバックアップ 

活躍する電大の卒業生紹介

※大学案内に掲載された歴代インタビュー

より抜粋。 所属会社・役職は取材当時のものです。

自分の考えを持ち、世界共通の理論と技術を身につければ、グローバル社会で活躍できる技術者にきつとなるる



株式会社日立製作所 交通システム社
水戸交通システム本部 プロセス設計部 部長

稲荷田 聡さん

1990年3月 東京電機大学工学部第一部電気工学科卒業
※1992年3月 東京都立大学工学研究科修士課程修了

技術の向こうにはグローバルな市場がある。世界に通じるスタンダードを視野に入れたマインドがグローバル社会で活躍する技術者を育みます



三菱電機株式会社 顧問
(前・常務執行役 国際本部長)

末木 孝幸さん

1973年3月 東京電機大学工学部第一部機械工学科卒業

ASIMO開発の根底に息づく
東京電機大学での日々



株式会社本田技術研究所
上席研究員

重見 聡史さん

1987年3月 東京電機大学工学部第一部電子工学科卒業

世界が目指する先進の自動車技術
『アイサイト』の進化を常にリードする卒業生



株式会社SUBARU
第一技術本部先進安全設計部

木戸 辰之輔さん

2008年3月 東京電機大学工学研究科電子工学専攻修了